

きょうから京都で

世界連邦世界協会総会
「東京提案」などを討議

【本紙】世界連邦世界協会(WAWF)総会はさきほど京都で開かれた。世界大会に引き続き、京都府の東山区にある世界連邦世界協会会館で開かれた。世界大会に引き続き、京都府の東山区にある世界連邦世界協会会館で開かれた。世界大会に引き続き、京都府の東山区にある世界連邦世界協会会館で開かれた。

能なことを決めるが、新会長は湯川会長の再選、次期開催地はサンフランシスコが提案されている。また、「東京提案」は世界各国政府に働きかけて、九月十七日から開かれる国連総会に提出することになっている。各国代表の決議案としては、イギリス代表から「平和維持のため国連が永久的警察軍を直接募集する提案」日本代表の「世界連邦創設のための国連特別総会早期開催」世界連邦平和都市宣言を全世界の都市にひろめ、本部を日本に置く提案」などが準備されている。

総会の日程は次の通り。
【二十九日】午前十時開会式
△同十一時東京大会の総括報告
△午後二時「東京提案」や運動方針など決議案上程
【三十日】午前十時決議案の審議、採決
△午後二時役員改選と次期開催地の決定
△午後四時閉会式
△午後六時世界大会のタベ(湯川会長、マフローニ英労働党議員、R・ホール・インド外相夫人らが公開講演)

c084-016-029



記者会見する(右二目から)ウィンガートン執行委員長、湯川会長、スタンレー議長、リジャン・ネル夫人

「東京宣言肉づけ」

湯川会長ら記者会見

世界連邦世界協会(WAWF)・湯川秀樹会長の京都総会は、き

ことだ」と述べ、スタンレー理事(十一面に関連記事)

きょうから「世界連邦協会京都総会」

きた成功をたたきつけたと前置きして「東京大会には一般からも参加したが、京都は投票権をもつものだ。東京で出された諸提案を検討する。このうち、とくに重要なものは、国連を世界連邦に改組するよう求めた「東京宣言」を肉づけして「東京提案」として協会が正式に採択、今後の運動方針とする。役員選挙などを行ない、同日夕閉会

よ二十九日から二日間わたって京都府会館で開かれるが、二十八日午後、同協会の湯川会長、C・M・スタンレー理事長、ウィンガートン執行委員長らは京都国際ホテルで記者会見を行ない、京都総会の意義などについてつぎのように語った。
湯川会長は東京大会は大きな成功をたたきつけたと前置きして、京都総会では「東京宣言」を肉づけして「東京提案」として協会が正式に採択、今後の運動方針とする。役員選挙などを行ない、同日夕閉会

c084-016-030